

ポーランド政治・経済・社会情勢

(2015年10月8日～10月14日)

平成 27 年(2015 年)10 月 16 日

H E A D L I N E S

政治

主要政党, 選挙戦終盤に向けて政策アピールを強化
 最新の世論調査結果
 シェモニャク副首相兼国防相のNATO国防相会合出席
 ドゥダ大統領, V4首脳会合に出席
 米国との重火器配備場所についての合意
 今年最大の合同軍事演習の開始
 高円宮妃殿下, ポーランドを御訪問
 スヘティナ外相, EU外務理事会に出席
 ベルギー国王夫妻, ポーランドを訪問
 ポーランド空軍のイスラエルでの国際合同訓練参加
 王毅中国外交部長, ポーランドを訪問

経済

AIIB加盟文書に署名
 輸出は前年比7%増
 高崎市がワルシャワで展示商談会を開催
 9月の自動車生産は減少
 経済特別区はポーランド企業の投資も集める
 食料価格が上昇
 シフィノウィシチェLNG基地が開業
 エネルギー省の必要性を強調 - カチンスキ党首

大使館からのお知らせ

ポーランドにおけるテロ関連情勢及び注意喚起
 大使館広報文化センターの開館時間について
 東日本大震災義捐金受付について
 ポズナンにおける領事出張サービスについて
 文化行事・大使館関連行事

在ポーランド日本国大使館

ul.Szwolczerow 8, 00-464 Warszawa Tel:+48 22 696

5000http://www.pl.emb-japan.go.jp/index_j.htm

【お願い】3か月以上滞在される場合、「在留届」を大使館に提出してください。大規模な事故・災害等が発生した場合、所在確認・救援の根拠となります！
 問合せ先 大使館領事部 電話 22 696 5005 Fax 5006 各種証明書, 在外投票, 旅券, 戸籍・国籍関係の届出についてもどうぞ。

政 治
内 政

主要政党、選挙戦終盤に向けて政策アピールを強化【9日】

9日、与党・市民プラットフォーム(PO)は党大会を開催し、コパチ首相(同党党首)は、8年間のPO主導政権の実績に言及しつつ、POこそが正常さや常識を有する親欧州の政党であり、ポーランド国民の生活の質を更に高めていく旨述べた。

10日、最大野党「法と正義」(PiS)は、税制改正提案に関する発表を行い、PiSの提唱する大規模売店への課税等の税制改正を行うことで、190億ズロチの税収の増加が見込める旨発表した。また、13日、カチンスキPiS党首は、今次総選挙はPO主導の連立政権の混乱か平和と協力を意味するPiS政権の何れかを選択するものとなる旨述べた。

この他の政党に関し、10日、連立与党・農民党(PSL)は、記者会見を行い、同党の重視する女性と家

族に関する5つの優先課題を発表した。また同日、選挙連合・統一左派(ZL)は選挙集会を開催し、ノヴァツカ代表は、ZLのみが急速な経済成長と社会的な公正さを同時に確保できる旨主張した。

最新の世論調査結果【15日】

13日～15日に調査機関 Millward Brown 社が実施した世論調査(対象2,006名)では、最大野党「法と正義」(PiS)及び統一右派が32%、与党第1党・市民プラットフォーム(PO)が22%、統一左派が10%、近代ポーランドが7%、与党第二党・農民党(PSL)、クキス2015及びコルヴィンが5%の支持を得ている。25日の総選挙を前に、19日にはコパチ首相(PO党首)とシドゥウォPiS副党首(首相候補)によるTV討論、20日には政党代表によるTV討論が実施される予定であり、選挙戦は佳境を迎える。

外 交 ・ 安 全 保 障

シェモニャク副首相兼国防相のNATO国防相会合出席【8日】

8日、シェモニャク副首相兼国防相は、ブリュッセルにおいて開催されたNATO国防相会合に出席した。同会合では、英国がポーランドも含めバルト海沿岸国に送るロテーションの兵を増加する発表をしたとともに、昨年ウェールズNATO首脳会合において合意された即応性行動計画の実施レビューが行われ、同盟国東側でのNATO即応部隊の拡大が決定された。

ドゥダ大統領、V4首脳会合に出席【8日・9日】

8日及び9日、ドゥダ大統領は、ハンガリーにて開催されたV4首脳会合に出席し、難民問題、気候変動政策及び独露間のガスパイプライン・ノルドストリームII計画につき意見交換した。ドゥダ大統領は、会合後の記者会見にて、難民問題は欧州全体の問題であり、効率的な欧州移民政策の策定が必要である、難民を分配するシステムは効率的ではなく、欧州各国、特にこの地域の諸国は同システムに同意しない旨述べた。

米国との重火器配備場所についての合意【9日】

9日、シェモニャク副首相兼国防相は、米国より提供される重火器をポーランド国内5カ所(ウツキエ県のワスク、西ポモージェ県のホシチノ及びドラフスコ・ポモルスキエ、マゾヴィエツキ県のチェハヌフ及びルブスキエ県のスクヒエジン)に設置することを米国と合意をしたと発表した。

今年最大の合同軍事演習の開始【11日】

11日、国防省は、15日より実施される今年最大

規模となる合同演習について発表した。本合同演習は、自然資源を巡っての国際的な紛争における、陸・空防衛戦術に関する訓練であり、ポーランド北部のオジッシにおいてポーランド兵900名をはじめとし、米、英、カナダ及び独が参加する。

高円宮妃殿下、ポーランドを御訪問【10日～14日】

10日～14日、高円宮妃殿下がポーランドを御訪問され、12日にドゥダ大統領夫妻と御会見された。この他、同妃殿下は、ポーランド滞在中、第31回ワルシャワ国際映画祭・日本の夜、第17回シヨパン国際ピアノ・コンクールに御臨席された他、クラクフの日本美術技術博物館を21年ぶりに御訪問された。

スヘティナ外相、EU外務理事会に出席【12日】

12日、スヘティナ外相は、EU外務理事会に出席し、シリア、中東、11月初頭に開催予定のASEM外相会合、アフリカ・カリブ・太平洋地域の諸国との関係に関する議論に参加した。同外相は、シリア問題に関し、この問題の容易な解決はない、シリアの和平に向けた対話においてはアサド大統領と話す必要がある旨述べた。

ベルギー国王夫妻、ポーランドを訪問【13日～15日】

13日～15日、ベルギー国王夫妻がポーランドを国賓訪問し、ドゥダ大統領夫妻との公式行事の他、フィリップ国王陛下は上下両院議長との会談、経済関連セミナーへの出席等を行った。ドゥダ大統領は、会談後に、ポーランド・ベルギー経済関係の更なる発展及びEU内における二国間協力の強化の可能

性を強調した。

ポーランド空軍のイスラエルでの国際合同訓練参加【14日】

14日、国防省は、ポーランド空軍兵士80名と多目的航空機F-16の6機がイスラエル南部で実施される国際合同訓練「ブルー・フラッグ」に参加すると発表した。本訓練参加の目的は、ポーランド国内では受講できない複雑な航空訓練を受けるためであり、シモニャク副首相兼国防相は、本訓練参加は、シリアでの戦いとは無関係である旨述べた。

王毅中国外交部長、ポーランドを訪問【14日・15日】

日】

14日・15日、王毅中国外交部長がポーランドを訪問し、スヘティナ外相と会談を行った他、ドゥダ大統領表敬及びコパチ首相との会談を行った。スヘティナ外相との外相会談では、貿易関係を始めとする二国間関係、本年11月後半に蘇州で開催予定の中欧・中国（「16+1」）首脳会合、ポーランド食産品業者の中国市場へのアクセス、中国の「一帯一路」プロジェクトへのポーランドの参加、地域協力等につき意見交換が行われた。スヘティナ外相は、会談後に、ポーランド外交における中国の意義は、両国間の結びつきと同様に拡大している旨述べた。

経 済

経済・財政政策

AIIIB加盟文書に署名【8日】

9日、駐中国ポーランド大使がアジアインフラ投資銀行（AIIIB）に加盟のための文書に署名。これにより

アジアとの政治経済的な協力の強化が見込まれるとの財務省より記者発表がなされた。ポーランドはAIIIBに対して8.3億ドルを拠出予定。

マクロ経済動向・統計

輸出は前年比7%増【14日】

中央統計局（GUS）によれば、今年1月-8月の貿易黒字は前年同期比3億ユーロ増の22億ユーロ。

輸出は前年比7.2%増の1,156億ユーロ、輸入は前年比3.3%増の1,134億ユーロ。

ポーランド産業動向

高崎市がワルシャワで展示商談会を開催【8日】

高崎市が主催する展示商談会「ジャパンビジネスエキスポ高崎デー」がワルシャワで開催された。開会式典には山中在ポーランド大使をはじめワルシャワ市、JETRO、PAIIZほか関係者が参加した。高崎市に所在する製造業13社が参加し、ポーランド企業との商談が行われた。

日】

経済省アントニシン＝クリク次官は、SEZにおける投資の約半分はポーランド企業によるものと述べた。ポーランド企業による投資額は、2006年末72億ズロチであったが、今年半ば時点で200億ズロチ、外国企業も含めた投資額の合計は同1,070億ズロチに上るといふ。また、クリク次官は、SEZが外国企業にとって楽園であるとの考えは正確ではなく、税の優遇を受けるために投資と雇用の義務が伴うといったことも述べている。

9月の自動車生産は減少【9日】

2015年9月のポーランド国内の自動車（乗用車・商用車）生産台数は前年同月比4.0%減、前月日79.7%増の50,839台となった。1月からの累計台数は496,018台で、前年同期比10.8%増となった。

食料価格が上昇【13日】

夏の干ばつによる収穫減のため、9月と10月の食料価格は上昇が見込まれると研究機関（IERiGZ）専門家の見通し。12月には前年同月比で1-2%上昇の見込み。

経済特別区はポーランド企業の投資も集める【12日】

エネルギー・環境

シフィノウィシチェLNG基地が開業【12日】

12日、シフィノウィシチェLNG基地の開業式典がコパチ首相等の出席を得て行われた。コパチ首相は、同基地はポーランドで、また、中東欧で初の施設であり、これにより東方からのガス供給に頼ることなく

ポーランドのエネルギー安全保障を向上させると述べた。最初のLNGタンカーは12月半ばに到着する予定であるという。

エネルギー省の必要性を強調－カチンスキ党首【1

3日】

野党「法と正義」のカチンスキ党首は、訪問先のコニンでエネルギー省の必要性を強調した。同党首は、エネルギー政策に責任をもつエネルギー省がポーランドにはなく、かつ、急速な成長にエネルギー供給が

追いつかないことを指摘した。また、欧州委員会の気候変動政策に対しても批判を行い、ポーランド政府は再交渉を行い拒否権を行使すべきである旨述べた。

大使館からのお知らせ

大使館広報文化センター開館時間

月曜日 9:00 - 19:00 火曜～金曜日 9:00 - 17:00

当センターでは、日本関連行事や各種展示のほか、マンガコーナーを含む書籍の閲覧、本・CD・DVD等の貸出しを行っています。

イベント情報: <https://www.facebook.com/JapanEmb.Poland>

問合せ先: 在ポーランド日本大使館広報文化センター(電話: 22 584 73 00, Eメール: info-cul@wr.mofa.go.jp, 住所: Al. Ujazdowskie 51, Warszawa)

ポーランドにおけるテロ関連情勢及び注意喚起

当館ホームページにおきまして、「ポーランドにおけるテロ関連情勢及び注意喚起」を掲載しております。詳しくは下記リンク先をご覧ください。

<http://www.pl.emb-japan.go.jp/konsulat/chian.info.pdf>

東日本大震災義捐金受付について

当館における東日本大震災義捐金受付は、平成28年3月31日までに延長いたしました。詳しくは下記HPをご覧ください。

<http://www.pl.emb-japan.go.jp/jishin/gienkin.j.htm>

ポズナンにおける領事出張サービスについて

大使館は、10月24日(土)10時から13時までの間、HOTEL Mercure Poznan Centrum内、会議室(ul. Roosevelta 20, 60-829 Poznan)において、領事出張サービスを実施します。詳しくは以下をご覧ください。

<http://www.pl.emb-japan.go.jp/konsulat/ryoujishucchou20151024.pdf>

文化行事・大使館関連行事

【開催中】ポーランドの日本美術傑作展【9月11日(金)～10月25日(日)】

スタロヴァ・ヴォラ市博物館主催による『ポーランドにおける日本美術傑作展』が開催中です。葛飾北斎の浮世絵、彫刻、絵画に加え、根付や屏風、着物、楽器、武具、刀剣など、多岐に亘る日本美術品が展示されています。

開催場所: ポトカルパチェ県, スタロヴァ・ヴォラ市, ul. Sandomierska 1

詳細:

<http://www.muzeum.stalowawola.pl/pl/wystawy/wystawy-czasowe/item/1453-arcydzieła-sztuki-japońskiej-w-kolekcjach-polskich>

【開催中】展覧会「浮世絵とのお話」【9月20日(日)～1月3日(日)】

クラクフ市の日本美術技術博物館 Manggha にて、日本の浮世絵展が開催中です。

開催場所: マウオポルスカ県, クラクフ市, 日本美術技術博物館, ul. M. Konopnickiej 26

詳細: <http://manggha.pl/exhibition/48>

【開催中】展覧会:「俳優、人形、影。中国と日本の演劇」【9月30日(水)～3月13日(日)】

クラクフ市の日本美術技術博物館 Manggha にて、日本の演劇に関する展覧会が開催中です。能面、服装、小道具、楽器などが展示されています。

開催場所: マウオポルスカ県, クラクフ市, 日本美術技術博物館, ul. M. Konopnickiej 26

詳細:<http://manggha.pl/exhibition/50>

【開催中】日本人児童・生徒による美術作品展【9月7日(月)～10月30日(金)】

在ポーランド日本大使館広報文化センターにて、トルン児童美術作品ギャラリーセンター主催による国際美術コンクールに寄せられた日本人児童・生徒の応募作品を展示中です。入場無料。

開催場所: 在ポーランド日本大使館広報文化センター(電話: 22 -584 -73 00, E メール: info-cul@wr.mofa.go.jp, 住所: Al. Ujazdowskie 51, Warszawa)

【開催中】ポーランドの日本美術傑作展【10月12日(月)～1月31日(日)】

ヴロツワフ市、ヴロツワフ市博物館主催による『ポーランドにおける日本美術傑作展』が開催中です。葛飾北斎の浮世絵、彫刻、絵画に加え、根付や屏風、着物、楽器、武具、刀剣など、多岐に亘る日本美術品が展示されます。

開催場所: ドルヌィ・シロンスク県、ヴロツワフ市、Pl. Powstańców Warszawy 5

詳細:http://www.mnwr.art.pl/CMS/zapowiedzi_wystaw/zapowiedzi_wystaw.html

【予定】展示会「日本武士の世界: 武士の魂と芸術家の技量」【10月17日(土)～12月31日(木)】

グリヴィツェ市にて、グリヴィツェ市博物館主催による展示会『日本武士の世界: 武士の魂と芸術家の技量』が開催されます。葛飾北斎の浮世絵、彫刻、絵画に加え、茶道具、武具、刀剣など、多岐に亘る日本美術品が展示されます。

開催場所: シロンスク県、グリヴィツェ市、ul. Dolnych Wałów 8a

詳細:<http://www.muzeum.gliwice.pl/>

【予定】第6回柔道オープン選手権【10月17日(土)】

ジャルフ市にて、学生スポーツクラブ「Judoka Imbramowice」主催による『第6回柔道オープン選手権大会』が開催されます。

開催場所: ドルヌィ・シロンスク県、ジャルフ市、ul. Piastowska 10a

詳細:<http://www.judoka.com.pl>

【予定】日本文化イベント「日本により近く」【10月18日(日)】

ザブジェ市にて、学生スポーツクラブ「アイキドウ」主催による日本文化イベント『日本により近く』が開催されます。合気道デモンストレーションのほか、着物のプレゼンテーション、折り紙ワークショップ、寿司の試食などが予定されています。

開催場所: シロンスク県、ザブジェ市、ul. Matejki 8

【予定】フォーラム「新しい日本の技術」【10月23日(金)】

クラクフ市にて、ラッキーマンデー広告代理店主催によるフォーラムと写真コンテスト『新しい日本の技術』が開催されます。日本の技術についての講義などが予定されています。

開催場所: マウオポルスカ県、クラクフ市、日本美術技術博物館、ul. Marii Konopnickiej 26

詳細:<http://www.japonskietechnologie.pl/>

【予定】日本映画祭【10月24日(土)～28日(水)】

ワルシャワの映画館 Iluzjon にて「日本映画祭」が開催されます。各映画入場料 15PLN。(英語・ポーランド語字幕付)

上映スケジュール:

24日(土) 19時～「四十九日のレシピ」タナダユキ監督作品

25日(日) 20時～「武士の献立」朝原雄三監督作品

* 上映前: 江戸時代に関する講演

26日(月) 20時～「ラーメン侍」瀬木直貴監督作品

* 上映前: ラーメンのデモンストレーション・販売及び講演(八木皓平氏)

27日(火) 20時～「ラーメンより大切なもの～東池袋 大勝軒 50年の秘密～」印南 貴史監督

* 上映前: ラーメンのデモンストレーション・販売及び講演(UkiUki)

28日(水) 20時～「二郎は鮨の夢を見る」デヴィッド・ゲルブ監督作品

* 上映前: 寿司に関する講演(泉寿司アロン・タン氏)

開催場所: ワルシャワ市イルジヨン映画館「Iluzjon」, ul. Narbutta 50a

詳細: <http://www.iluzjon.fn.org.pl/aktualnosci/info/569/unknown-countenances-of-japan-part-ii.html>

主催: 在ポーランド日本大使館, 国際交流基金, イルジヨン映画館

【予定】文化祭: 秋の日本芸術祭 (子供向け)【10月25日(日)】

ワルシャワ市にて, チビワル・ファンデーション主催による文化祭『秋の日本芸術祭』が開催されます。日本文化紹介: 武道, 漫画, 書道, 琴, 三味線, 算盤, 折紙などが予定されています。

開催場所: マゾフシェ県, ワルシャワ市, Fabryka Trzciny, ul. Otwocka 14

詳細: <https://www.facebook.com/events/713417675469415/>

この資料は、ポーランドの政治・社会情勢を中心に、各種報道をとりまとめたものです。報道をベースにしておりますので、記載事項の信頼性については責任を負いかねます。記載事項は在ポーランド日本国大使館の見解を示すものではなく、特定の団体・個人の利益を代表するものではありません。

皆様からの情報提供をお待ちしています

大使館では、読者の皆様に幅広くポーランドの情報をお伝えするため、皆様からの情報をお待ちしています。社会・生活情報やおすすめのイベント、困ったことなど、皆様に伝えたいと思われる情報があれば、下記のアドレスまでご連絡ください。(営利目的など、内容によっては対応できかねる場合もありますのでご了承ください。)

【お問い合わせ・配信登録】

本資料は、ポーランドに関心のある方であれば誰でも受け取ることができます。「新たに配信を受けたい」、「送付先メールアドレスを変更したい」、「配信を停止したい」等の依頼につきましては、下記のアドレスまでご連絡ください。

大使館ウェブサイト(http://www.pl.emb-japan.go.jp/index_j.htm)も併せて御覧ください。
在ポーランド日本国大使館 newsmai@wr.mofa.go.jp (ご連絡は電子メールでお願いします。)